

自然エネルギーと農業の未来を考える ～ソーラーシェアリングと次世代農資源の活用～

後援：高知県教育委員会

農業分野からの二酸化炭素排出量とエネルギーコストの削減のために、高知大学で取り組んでいる研究事例を紹介しします。そして、実験施設の見学と簡単な実験を通して、園芸作物の栽培環境を知るとともに、環境と作物、農業生産での自然エネルギー利用について学びます。

開催日時：7月27日（土） 9：30～16：30

会場：高知大学物部キャンパス（農林海洋科学部）

参加費：無料（昼食有）

対象：高校生（1～3年生）

定員：12名（先着順、申込締切：7月18日）

スケジュール概要：

9:30～ 受付

9:45～ 開講式、諸注意

10:00～ 講義1：園芸生産の課題と作物の栽培環境

10:45～ 休憩、移動

11:00～ 学内実験施設の見学：ソーラーシェアリング、養液栽培施設等

11:45～ 昼食、休憩

13:00～ 実験・実習：作物栽培環境の計測、
栽培管理実習

14:00～ GW：計測データ解析、考察、討論

15:00～ 講義2：栽培環境の遠隔計測、
環境調節型栽培施設について

16:00～ 修了式（アンケート、未来博士号授与）

16:30～ 終了・解散

環境の可視化

エネルギー利用



申し込み：ひらめき☆ときめきサイエンスHPからお願いします

<https://www.jsps.go.jp/hirameki/index.html>

問合わせ先：宮内 樹代史（高知大学農林海洋科学部）

TEL: 088-864-5212、E-mail: kmiya@kochi-u.ac.jp

ひらめき☆ときめきサイエンス事業とは？

大学や研究機関で「科研費」により行われている最先端の研究成果に、大学進学前の皆さんが、直に見る、聞く、触れることで、科学のおもしろさを感じてもらおうプログラムです。